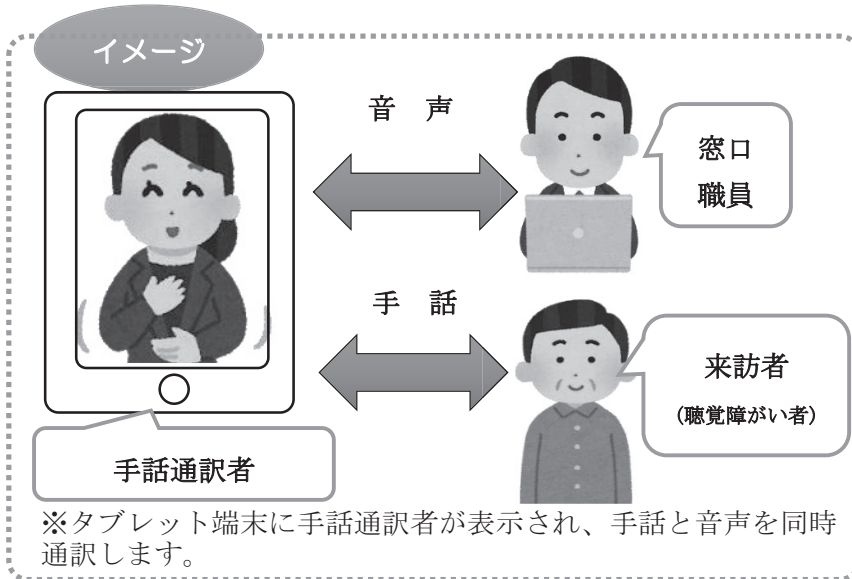


健康福祉課（いきいき4♥6）、町立病院、白老駅北観光インフォメーションセンターで
遠隔手話通訳が利用できます

聴覚障がい者の方が各施設を利用する際、窓口を設置したタブレット（テレビ電話搭載）を使用していただくことで手話通訳者と遠隔で手話通訳を行うことができる環境をつくりました。気軽に利用してください。利用時間は、月曜日から金曜日（祝日と12月29日から1月3日までを除く）の9時から17時までです。



●利用を希望される方は、職員に申し出てください。

問い合わせ先：健康福祉課 福祉支援グループ ☎82-5541

知っていますか？「軽度認知障害」(MCI)
 ～認知症を予防するために～

物忘れや集中力・記憶力の低下など、気になるような症状があったとしても、「まさか自分が」「年のせいだ」「誰にでもあること」と気にしないように過ごしてしまいがちです。この時期は生活にはほとんど支障がなく周りの人も気づかない状態です。



こんな物忘れや行動の変化はありませんか？

- 日にちや曜日が分からなくなることがある
- 「また同じこと言って」と人から言われる
- テレビドラマを見ていても内容が頭に入らない
- お金を払うときに小銭を数えて払えない
 (ついお札を出してしまうので財布は小銭ばかり)
- 意欲がでない、やる気が起きない
- 置き忘れ、しまい忘れが多い
- いつもの道で迷うことがある
- 会話中に何を言いたかったのかを忘れてしまう
- 家電製品の使い方が分からなくなった
- 服装や身だしなみを構わなくなった

チェックしてみましょう！

当てはまる項目が四つ以上ある場合は…「軽度認知障害」の可能性
 があります。
 (これはあくまで目安です。診断には専門医の診断が必要です。)



気になったらまず受診や相談を！

誰も「自分は大丈夫だろう」と思ってしまいます。しかし放置すると症状は進行し本人の気づきから遅れて周りの人が気づきます。認知症を発症する前の「軽度認知障害」の段階で発見し対処する事が予防につながる鍵です。専門医がいる病院が分からない場合は、地域包括支援センター（☎82-5560）に相談してください。



問い合わせ先：高齢者介護課 高齢者保健福祉グループ ☎82-5541